

<http://www.broadbandschool.jp>

ブロードバンドスクール協会

NEWS

2008年

第9号

BBS

発行日：2008年2月5日 発行所：ブロードバンドスクール協会 / 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-23-8 エリート・イン・清水坂 / 電話 03-3836-1377



産学官民の連携による ICT活用のトレンドを より大きな流れに！

「e-コンテンツフォーラム 2008 in 岡山」開催

1月26日、岡山市で「e-コンテンツフォーラム2008 in 岡山」が開催されました。このフォーラムは昨年度に続いて二回目の開催です。会場となった岡山大学教育学部の大講義室には、県内だけでなく近県からも来訪した百六十名を超える教育関係者や教員志望の学生が集い、講師やパネラーの語るICT活用についての話に熱心に耳を傾けました。

教育現場におけるICT活用は、効果が広く認識されているにもかかわらず思うように進んでいないのが実情です。その原因や

『授業が変わる！手軽にICT活用！e-コンテンツフォーラム 2008 in 岡山』

開催：平成20年1月26日(土) 13:30～16:45

会場：岡山大学 教育学部 本館4階401大講義室

主催：岡山ICT活用教育における産学官民協働プロジェクト運営委員会

後援：岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山県教育工学研究協議会、岡山県中小企業団体中央会、岡山大学

協賛：株式会社ベネッセコーポレーション、株式会社アイ・オー・データ機器、カシオ計算機株式会社、株式会社システムズナカシマ、マイクロソフト株式会社

協力：美作市立英田小学校、独立行政法人メディア教育開発センター

事務局：NPO 法人ブロードバンドスクール協会



パネルディスカッション。(左から) 中川一史教授、岸誠一校長(美作市立英田小学校)、木村正徳教諭(和気町立佐伯小学校)、小林悟教諭(高梁市立高梁中学校)

理由を明らかにし、質の高い教育を実現する手立てとしてのICT活用を、産・学・官・民の協力により促進していこう、というのがこのフォーラムの目的です。今回は、ICT活用促進のための「段取り」に焦点を当て、ICT活用に消極的な先生方にとのような支援の手を差し伸べればよいか、というテーマを中心にさまざまな意見や提案が交わされました。

★ ICT活用促進には
★ 企業や地域の支援が不可欠

基調講演をつとめた中川一史教授(独立行政法人メディア教育開発センター)は、ICTの活用効果を8つに分類して実践例を動画を交えて解説しました。そして、ICT活用を促進するためのキーワードを5つあげ(学習効果の追求、ICT活用の授業デザイン、ICT環境の工夫、キーパーソン、学校を支援するうねり)、それぞれのポイントや問題点を提示した上で、ICTを活用した質の高い学校教育を実現していくには企業や地域の支援が不可欠であることを強調しました。

ICT活用を促進するための アイデアや経験を語りあう

続いて中川教授をコーディネーターに、岡山県内の三人の現役の先生方をパネラーに迎えてパネルディスカッションが行われました。テーマは『ICT活用が進まない“現場の現状”と“改善の取り組み”』。学校現場でICTの

2ページ(裏面)へ続く



事例発表で、自校の普通教室でのコンテンツ活用や自作のデジタルコンテンツを使った実践を語る小倉恭彦教諭(岡山市立御津中学校)



山口晴久教授

普及に腐心している先生方が、学校の現状と日頃の取り組みを発表し、ICT活用を促進するためのアイデアや経験を語りました。

パソコンが不得意な教員でもラクに使えるツールを!

ICT活用の事例発表では、三人先生方が登壇しました。そのうち岸誠一校長(美作市立英田小学校)は、リモコンひとつでパソコンに保存されている画像や動画、音声などのデジタルコンテンツを教室のテレビ画面上に再生できるツール(LAVEL LinkPlayer(アベル・リンクプレーヤー))を使った5年生社会の実践を紹介しました。この機器により、パソコンが不得意な教員でも戸惑うことなくコンテンツを用いた授業を行えることが報告されました。

最後に岡山大学教育学部の山口晴久教授がマイクをとって、三時間に及ぶ講演や議論の中の要点を整理。このフォーラムをきっかけとして、産学官民の連携によるICT活用のトレンドをより大きな流れにしていきたいと決意を述べました。



ネットデイフォーラム2007 in よこはま 開催

“教育のICT活用”を軸に “地域と学校”を考える

2007年10月7日(日)、8日(祝)の2日間にわたって、横浜市のパシフィコ横浜会議センターで「ネットデイフォーラム2007 in よこはま」が開催されました。

主催したのは横浜市内の小中学校に校内LANを整備するため、数年来ネットデイの活動を続けてきたNPO法人ネットデイプロジェクト横浜(NPY)。ブロードバンドスクール協会は共催という形で参加しましたが、多数の企業や団体等のご協力により、質・量ともに充実したフォーラムが実現しました。



教育の情報化や 地域と学校の関わりを考える

二日間にわたるフォーラムは、教育の情報化や地域と学校との関わりなどをテーマとしたパネルディスカッションや講演、ICTを活用した実践事例の発表、授業づくりのワークショップ、公開模擬授業など盛りだくさんな内容で、参加者の期待に応えました。また、協賛企業の展示会場では、授業や各種教育活動に威力を発揮しそうな製品のデモンストレーションが行われ、ここを訪れた先生方と企業のスタッフとの間で要望や意見の交換が活発に行われて



インターネット安全教室の講習風景と講師をつとめた市川洋介さん

いました。

ブロードバンドスクール協会の 独自プログラム

私たちブロードバンドスクール協会は、独自のプログラムとして次の二つを実施しました。

●「インターネット安全教室」 市川洋介がやってくる

特別講師は、「魔法戦隊マジレンジャー」のマジンシャイン・ヒカル役で人気の若手俳優市川洋介さん。市川さんは国立大学の理料系大学・大学院を卒業し、数学の教員免許も持ちICTにも詳しいので、この講座の特別講師をお願いしました。



BBSキャラバンの講習風景と講師の板東美砂子さん

市川さんは、楽しく便利なインターネットの危険な部分についても、クイズを交えてわかりやすく解説し、必ず守らなければならぬマナーを繰り返し説きました。

●「ブロードバンドスクール協会キャラバン 簡単に作るクイズ形式デジタル教材」

NPO法人南房総IT推進協議会の板東美砂子さんが講師をつとめました。最初に「PowerPoint2007」の基本操作を実例を交えて紹介。文字の入力から始まり、表の作り方、さらにはグラフ作成、スライドのデザイン、アニメーション……など、PowerPoint2007を使いこなす、デジタル教材を作るために必要な知識やスキルを、授業にすぐ役立つ形で提示・解説しました。